

みずほCustomer Desk Report 2020/01/06 号 (As of 2019/12/30)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	109.55 AUD/USD
TKY 9:00AM	109.44	1.1182	122.41	1.3092	0.6983
SYD-NY High	109.46	1.1221	122.48	1.3150	0.7004
SYD-NY Low	108.77	1.1170	121.89	1.3080	0.6979
NY 5:00 PM	108.89	1.1198	121.97	1.3110	0.6994
NY DOW	28,462.14	▲ 183.12	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	8,945.99	▲ 60.62	日本10年債	-0.0200	▲ 1.00bp
S&P	3,221.29	▲ 18.73	米国2年債	1.5692	▲ 1.50bp
日経平均	23,656.62	▲ 181.10	米国5年債	1.6748	▲ 0.25bp
TOPIX	1,721.36	▲ 11.82	米国10年債	1.8849	0.88bp
シカゴ日経先物	23,430	▲ 365	独10年債	-0.1860	6.95bp
ロンドンFT	7,587.05	▲ 57.85	英10年債	0.8620	10.90bp
DAX	13,249.01	▲ 88.10	豪10年債	1.3015	0.40bp
ハンセン指数	28,319.39	93.97	USDJPY 1M Vol	4.86	0.49%
上海総合	3,040.024	34.99	USDJPY 3M Vol	5.40	0.25%
NY金	1,518.60	0.50	USDJPY 6M Vol	5.73	0.25%
WTI	61.68	▲ 0.04	USDJPY 1M 25RR	-1.00	Yen Call Over
CRB指数	186.85	▲ 0.33	EURJPY 3M Vol	5.72	0.15%
ドルインデックス	96.74	▲ 0.18	EURJPY 6M Vol	6.10	0.11%

東京	東京時間のドル円は109.44レベルでスタート。年末・年始の急変動を警戒したドル売り円買いが持ち込まれ109.20付近まで下落。午後もし引き続き上値の重い展開が続き、2週間ぶりの安値109.07まで下落したが、心理的節目の109.00が意識されると下げは一服し、109.15付近で揉み合い推移後、109.14レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、109.14レベルでオープン。米中が来年早々にも通商合意に署名するとの期待や、人民元高を受けた地合い改善を背景に、アジア新興国通貨は、対ドルで上昇。人民銀が対ドル基準値を予想よりも元高水準に設定したことが手掛かりとなった他、最優遇貸出金利(LPR)を変動金利融資にも新しいベンチマークとして適用すると発表したこと等が、元買いに繋がった。輸出依存度の高いタイバーツも、良好な国際収支統計の発表も相俟って、対ドルで2013年年初となる30割れを示現。しかし、ドル円は年末年始で流動性が低い中、特段の材料も無く、非常に狭いレンジでもみ合うだけで、109.16レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3105レベルでオープン。ドルインデックスが低下する中、相対的にポンドが上昇する展開。英銀行協会住宅ローン承認件数の堅調な内容が好感されたことも支援し、1.3135まで買われ、1.3130レベルでNYに渡った。(ロンドン・トルフリー 00531 444 179 山本)
ニューヨーク	ドル円は109.16レベルでNYオープン。朝方は、年末の米市場でのドル需要が落ち着いてきているとの見方が強まる中、ドル売りが優勢となり、ドル円は109円ちょうどを下抜けし、10時に発表された米11月中古住宅販売仮契約が予想を下回ったこともあり、108.77まで下落する。その後ロンドンフィックスに掛けて一旦ドル買いが強まり、109.01まで戻す局面もあったものの、午後は上昇していた金利が上げ分を消す中、ドル円は上値の重い展開が続き、108.89レベルでクロスした。一方、ユーロドルは1.1190レベルでNYオープン。海外市場の流れを引き継ぎ、ドル売りに1.1221まで戻す。午後はドル売りが一旦落ち着いたことから、やや反落し、1.1198レベルでクロスした。(NY井上)

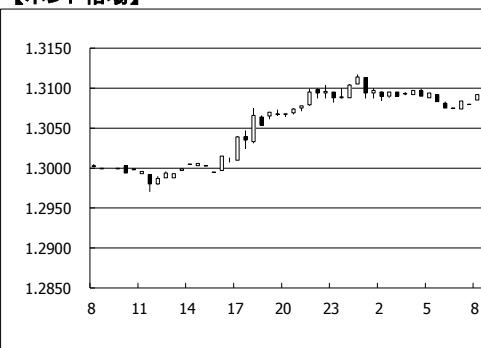
【ドル円相場】



【ユーロ円相場】

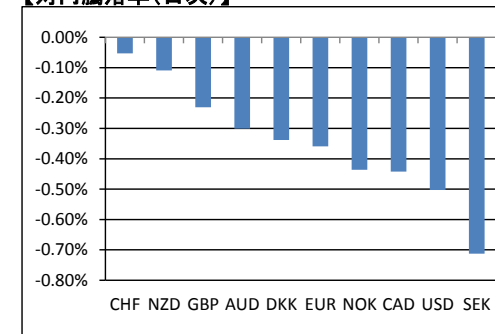


【ポンド相場】

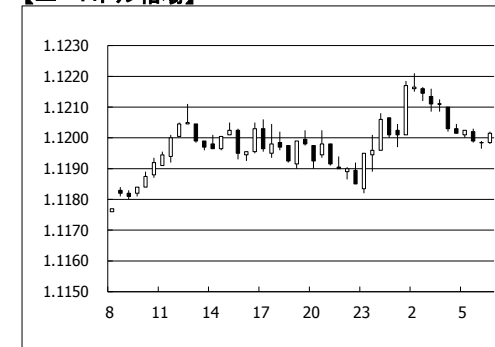


当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

【対円騰落率(日次)】



【ユーロドル相場】



【豪ドル相場】

